



ふるさと

第四十四号
特別養護老人ホーム
アミキ



B棟とC棟の間にある大きな桜の木が満開になりました。
新型コロナウイルスの影響により外出やイベントの自粛が続く昨今、少しでも利用者様の癒しに繋がればと、ささやかなからお花見を行いました。
皆様、満開の桜に負けない満面の笑顔でお花見を楽しまれました。





1A 「太巻き作り」



1Aユニットでは、二月二日に節分企画として利用者様と一緒に太巻き作りに挑戦しました。太巻きを作ったことのない職員をものともせず、材料を目の前にし「昔はよく家で作ったんだよ」と話しながら、手際よくあつという間においしそうな太巻きができました。中には「大好物なんだよ」と嬉しそうに話される利用者様もいました。

今年も健康に過ごせるようお願いを込めて、皆様太巻きを完食されました。



1B 「梅干し体操」



「梅干し体操」は歌いながらリズムに乗って手足を動かす事で、リハビリや嚥下状態が良くなるだけではなく、利用者様と職員とで行う楽しい時間となっています。体操が終わると利用者様から「良い運動になった」「楽しかったよ」などの感想が聞かれ好評です。

いつも以上に健康管理が必要となるこんな時こそ、免疫力や抵抗力、体の回復力が落ちないように、日々体操を行いコロナウイルスに負けないように頑張っていきます。





1C「利用者様の日常」



1Cユニット利用者様の普段の生活の様子を紹介させていただきます。
 朝は早い方は日が昇る前に起床され、前日の洗濯物を畳むことが日課になっている方もいらっしゃいます。朝食後は居室やリビングでテレビを見たり、お茶やコーヒーなど好きな飲み物を飲んだり、ユニット内や施設内を散歩されたりと皆様思い思いに過ごされています。昼食前には皆様リビングに集まり、ユニットの日課である「梅干し体操」を行っています。

午後は居室で趣味を楽しまれたり、ベッドで休息を取られる方、リビングで談笑や洗濯物畳みを手伝ってくださる方もいます。
 利用者様の生活は一人一人違うので、日々の生活を大切に、笑顔で楽しく生活が送れるように支援していきます。



2C「節分会」



2Cユニットでは、二月三日に節分会を行いました。職員が鬼になって利用者様が大きな声で「鬼は外、福は内」と言いながら、鬼に向かって豆まきをしました。毎年の行事なので、利用者様は笑顔でも楽しそうに参加されていました。職員が鬼のお面をつけて利用者様の側に行くのがビックリする方や、お面を気に入られて自らつける方もいて、皆様、節分会を楽しんでいます。また来年、元気に節分会を行えたらと思います。

鬼は外!!
 福は内!!





2A 「誕生日会」



2Aユニットでは三月十一日に名 十四日に一名の計二名の利用者様がお誕生日を迎えることができました。三名の利用者様を御家族様や職員でお祝いさせて頂きました。皆様「高齢にも関わらず元気な姿を日々職員に見せて下さっています。プレゼントを用意してお渡しさせて頂いた際も笑顔で「あのがとう」「何が入っているの?」と喜ばれていました。また、おやつや夕食のメニューはご本人の好きな物や御家族に昔よく食べていた物を事前にお聞きし、「ケーキやうどんを提提供すると」「美味しい」と大変喜ばれていました。

最後に誕生日を迎えた皆さんに〇〇歳の目標を聞いたところ「笑顔で過ごしたい」等のお言葉をお聞かすことができました。職員一同皆様の誕生日を一緒にお祝いする事ができ、大変嬉しく思います。



2B 「家族の人方とのつながり」



私達は日頃利用者様に対し、僣越ながら「家族同然」といった親しみの気持ちを抱いて接しています。そんな親しみの気持ちや伝わるのか、利用者様からも「家族同然」と表情や仕草、言葉をいただける事があります。それは、私達にとって大変喜ばしく、また介護従事者として大変うれしい事であると感ずるとともに、利用者様への感謝が絶えません。

日常的な面会やお誕生日会、季節の行事を通して、利用者様と御家族様との交流を見させていただき、また私達も時間や空間をもたせていただいています。利用者様が家族と過ごされる時間、私達と過ごす時間よりも更にその人らしい表情や仕草、言葉がみられます。そんな時、改めて家族だけが持つ、絆や歴史の深さ、重さを感じるとともに、それはとてもかけがえのないものだと感じます。私達は利用者様に対して家族同然といった親しみを抱きながら、利用者様と家族の絆や歴史を繋ぐ架け橋となるように今後も邁進してまいります。



デイサービス活動報告



デイサービスでは一年を通してアクティビティ活動に取り組んでおり、毎月のカレンダー作成や小物作成を行っています。

カレンダーは季節感をテーマに、貼り絵や折り紙などを使い四季折々の風景を演出しました。女性利用者様にははさみで素材を切って頂き、男性利用者様には貼り付けを行って頂くなど、共同作業としてチームワーク良く実施できました。

小物作成では、手指機能を使い簡単な作業で満足の得られる作品をテーマに、完成品を見ながらそれぞれの感性で「綺麗に仕上がるように」と丁寧に集中しながら作品作りに取り組み、どれも個性溢れる素晴らしい作品が完成しました。施設廊下に展示スペースを設けた事でユニットの利用者様にも見て頂けるようになり、皆さんの意欲向上にも一役買っています。



～栄養科より～

「誕生日リクエストメニュー」

誕生日のささやかなお祝いとして、利用者様の「食べたいもの」を提供するリクエストメニュー。昨年度は利用者様四十八人、ご家族二十四組四十二人に参加をいただきました。調理師がリクエストメニューを持参し、お祝いの言葉をかけると、感激のあまり涙ぐむ方もいらっしゃいました。ご家族からも「親子で誕生日を迎えられ、楽しいひと時を過ごすことができ、大変喜んでおります」と感謝の意をいただいています。これからも、食を通して「生きる力」を支えていきます。



イベント報告①

「新年会」を開催しました

【特養】

今年の年男・年女の入居者様は6名で、今年の抱負を発表していただき、記念品を贈呈させて頂きました。また、慰問の「山川精一とドリムスターズ」の皆様は毎年新年会に来てくださり、今年も演奏やダンス、体操などを披露してください、会場を盛り上げて頂きました。ダンス経験のある入居者様が積極的に前に出てダンスを披露してください、楽しい時間となりました。



【デイサービス】

今年は「小菊の丘」の皆様に来ていただき、大正琴の披露をして頂きました。演奏を楽しみにされていた利用者様は、琴の美しい音色に聞き入り、昔懐かしい演奏が流れると気持ちを込めて歌う利用者様や、職員と一緒に手拍子をされる方の中には感激して涙を拭く方もいらっしゃったりなど、皆様思い思いの時間を過ごされました。演奏後は全員で「北国の春」を合唱し、会場は一体感と温かい雰囲気になりました。



イベント報告②



オカリナ慰問
「アンサンブル
バジ」



移動販売「矢野園」



「デイサービス」
節分会



音楽療法士交代のお知らせ

毎週月曜日と木曜日に、美原記念病院の音楽療法科から音楽療法士さんが来設し、午前中はマイサービス、午後は特養に素敵なピアノの音色と歌声を届けてくれています。皆様とても楽しみにされており、毎回楽しんで一緒に歌と演奏を楽しんでいます。

音楽療法は平成二十七年から始まり、もつすへ六年目を迎えるところです。開始当初から河野小雪さんがアミーキを担当し、明るい笑顔で毎週利用者の皆様を楽しませてくれていましたが、この度、令和三年四月よりアミーキの担当が小林祐貴さんに変更となります。これからは小林さんが河野さんに負けない明るい笑顔で皆様に素敵な歌と演奏を届けてくれますので、皆様ご声援をお願いします。また、五年間アミーキを楽しませてくれた河野さん、ありがとうございました。



河野さん、ありがとうございました♪



小林さん、よろしくお願いします♪



新入職員紹介

- ①名前
- ②職種(所属)
- ③趣味
- ④自己PR



① 森田 さち子
 ② 居宅介護支援事業所
 ③ 音楽鑑賞
 ④ 1月からお世話になっていきます。先輩方の細やかな対応に日々学ばせて頂いています。利用者の皆様へ信頼関係が築けるよう努力していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



- ① 多田 美由子
- ② 事務室
- ③ 書道
- ④ 皆様のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願いいたします。



～今後の予定～

【特養】

- 4月 花見(桜)・ユニット調理
- 5月 鯉のぼり見学・ユニット調理
- 6月 菖蒲見学・ユニット調理



【デイ】

- 4月 花見(桜)・鯉のぼり見学
- 5月 おやつ作り・お楽しみ外注食
- 6月 昼食作り・昼食バイキング



施設での感染対策について

新型コロナウイルスの感染対策として、二月に面会制限、三月からは面会謝絶とさせて頂いております。利用者様に安心して過ごして頂ける様、慰問行事の中止や、職員及び出入りの業者全員に検温、手指消毒の徹底を行ない、感染予防に努めております。

面会謝絶につきましては四月以降も継続させて頂き、制限解除の目処が立ちましたら再度ご連絡をさせて頂きます。

皆様にはご心配をお掛けしており誠に申し訳ございませんが、今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

